

2025 年 5 月 7 日

前期第 6 回 全学実行委員会 議事要旨

文責：全学実行委員会事務局 事務局長 池田奏翔

【本文書について】

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

事務局長(全学事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

歯(歯学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

【前期第 6 回全学実行委員会出席者】

- ・委員長
- ・副委員長
- ・会計
- ・事務局長

- ・ 楡
- ・ 文
- ・ 獣
- ・ 医
- ・ 農
- ・ IFF
- ・ 薬
- ・ 歯
- ・ 理
- ・ 工
- ・ 事務局員（衛生担当、交通整理担当、装飾担当）

【資料】

- ・ 前期第 6 回全学実行委員会レジュメ
- ・ 【別紙 1】安全運営規則変更事項について_各祭用
- ・ 【別紙 2】安全運営規則改定案_各祭用
- ・ 【別紙 3】安全運営規則改定案_楡用
- ・ 【別紙 4】北大祭全学衛生ガイドライン
- ・ 【別紙 5】車両入出構・走行申請の方法について
- ・ 【別紙 6】模擬店ブロック表示の掲示のお願い
- ・ 参加の手引き

【報告】

なし

【議題】

1. 安全運営規則について
2. 衛生事項について
3. 車両入出構・走行申請について
4. 容器・氷受注会について
5. 模擬店ブロック表示の掲示のお願い
6. 連絡事項

【議事内容】

委員長

ただいまより 2025 年度前期第 6 回北海道大学大学祭全学実行委員会を始めます。各祭総数の 3 分の 1 以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規則第 2 章第 3 条の規定より本委員会は成立しました。本日の資料はレジュメと別紙の計七点です。

報告事項はございませんので、議事に移ります。

1. 安全運営規則について

委員長

「【別紙 1】安全運営規則変更事項について_各祭用」、「【別紙 2】安全運営規則改訂案_各祭用」、「【別紙 3】安全運営規則改訂案_楡用」をご参照ください。

こちらは以前採決を取りましたが、前期第 3 回全学実委にて工学祭から一部事項に関して指摘がございましたので、それを踏まえて実行委員会と事務局で内容を修正いたしましたので、そちらの採決を行います。確認していただく時間を数分取り、質疑応答ののち採決を行います。

質問等がございますか。

工

安全運営規則 27 について、テントのサイズ区分が 4 支柱・6 小・6 大から、4 小・4 大・6 支柱に変更されています。区画図採決の際のテントの説明だと、4 支柱・6 小・6 大となっていますが、今回の改訂案が正しいということですか。

委員長

数字は支柱の数を示していますが、これまで 6 小だと思って呼称していたものが 4 支柱だったということになります。サイズなどに一切変更はありませんが、正確なものを書くべきですので、安全運営規則上は 4 支柱大テントと記載しています。このあとみなさまにお送りする確定した区画図では、もともと 6 小だったものを表記だけ 4 大に改めます。

工

ありがとうございます。

委員長

ほかに質問等をお持ちの方はいらっしゃいますか。時間の都合上、今回採決を取る必要がございますので、今後内容を変更することはできかねます。以前採決を取った際と同様に、

各祭用の安全運営規則のみ採決を取り、承認された場合は榎陵祭の方も承認されたということになります。

質問等はないようですので採決に移ります。棄権 0 承認 10 不承認 0 で、『安全運営規則改訂案_各祭用』は承認されました。同時に、『安全運営規則改訂案_榎用』も承認されました。今後配布する資料等に記載する安全運営規則については、改訂したものになりますのでその点もご了承ください。

2. 衛生事項について

委員長

「【別紙 4】北大祭全学衛生ガイドライン」をご参照ください。

衛生

本日は、全学衛生ガイドラインと使用食品リストの 2 点についてご説明いたします。

まず、「【別紙 4】北大祭全学衛生ガイドライン」をご覧ください。安全運営規則の変更に伴って、全学衛生ガイドラインにも一部変更がございますのでご確認ください。変更点は、『全学衛生ガイドライン』5. 設備・器具に関する注意点の 6 点目の食品管理についてです。内容自体に大きな変更点はありませんが、より具体的な使用食品に関する管理方法を記載いたしましたので、ご確認ください、団体に変更があったことをお伝えしていただくようお願いいたします。

次に、使用食品リストについてご説明します。使用食品リストとは、北大祭での食物アレルギーの対策のために作成する掲示物です。作成した使用食品リストは、5 月 8 日（木）に参加団体用公式 Web サイトに掲載いたします。このリストは、先日各団体の団体責任者様に提出していただいた企画内容申請をもとに作成したものです。もし、使用食品等に追加や訂正がある場合は、5 月 16 日（金）までにレジュメに記載したメールアドレスに、団体責任者様からご連絡をいただくよう周知をよろしくお願いいたします。この使用食品リストに記載されていない食品は、調味料等も含めて当日に使用することはできませんので、この内容で間違い・不足がないかを各団体の責任者様に確認し、変更があった場合は、速やかに衛生担当にご連絡していただくようお願いください。使用食品リストは、ラミネート加工を施したのち、5 月 21 日（水）第 8 回全学実委で配布いたしますので、それを団体に配布していただき、北大祭当日には来場者が見える位置に掲示するようお願いください。衛生担当からは以上です。

委員長

質問等がございますか。では次の議事に移ります。

3. 車両入出構・走行申請について

委員長

「【別紙 1】ビラ配布アンケート」をご参照ください。

交通整理

私からは祭期間中の車両入出構・走行申請についてご説明いたします。全学参加の手引き 24～25 頁をご覧ください。昨年のような臨時入構証ではなく、車両入出構・走行許可ボードを利用して、車両の入出構を行っていただきます。実委終了後、参加の手引きに記載されている各祭 Web から回答してください。詳細はレジュメに記載されているとおりですので、重要な点のみご説明いたします。

まずは、入力していただきたい内容についてお話しします。なお、榆・IFF については、榆陵祭説明会・GA でお話しする内容をご参照ください。入力していただく項目に関しては、各祭 Web、または全学参加の手引きをご参照ください。全学参加の手引きに記載のとおり、原則として車両の入出構・走行時間に関しては、基本的に指定した 6 つの時間帯に制限されていることにご注意ください。

また、使用する門に関しては、事務局ですべて指定させていただきます。原則、正門が IFF・農学祭・文系祭・理学祭、北 13 条門が工学祭・医学展・榆陵祭・歯学祭・薬学祭、そして環状門が獣医学祭となります。なお、医学展については、例年北 15 条門を利用している車両があり、今年も北 15 条門を利用する車両の申請をすべて行ったうえで、車両ごとに北 15 条門の利用を希望する旨を備考欄に記入してください。

目的地に関しては、屋外団体は各団体の区画の記入してください。

車種に関しては、トラックを使用する場合は、何トントラックであるかを備考欄に記入してください。運転者名や車両番号が未定の場合は、「未定」とご回答ください。

その他の項目に関しても、わかる範囲で構いませんので、できる限り詳細に回答してください。なお、北大祭において、1 団体につき構内に同時に入構できる車両は 2 台までです。これは、北大構内に入構する、北大祭関連のすべての車両について申請を行ってください。

提出方法は、先程も述べたとおり各祭 Web からの入力という形をお願いします。提出期限は、5 月 14 日（水）23：50 までです。提出が遅れる場合は、速やかに本担当までご連絡ください。また、北大祭期間中に北大構内に車両入出構・走行をさせない場合は、回答していただかなくて結構です。6 つの時間帯での車両入構をお願いしていますが、これ以外の時間を希望される場合は、全学参加の手引きではメールするよう記載されていますが、榆陵祭・IFF 以外の各祭は、各実行委員会にて入構したい時間・出構したい時間・その他 Web 等で集計する項目を、実委サーバーにて excel ファイルに集計して提出してください。フォーマットは実委終了後にお送りいたしますのでご利用ください。

このとき時間外入構を行う車両に関して、なぜその時間に入構する必要があるのかを、備

考欄に車両ごとにご記入ください。時間外入構を許可できる場合に関しては、屋内で行う企画などで大きな物資を運ぶ必要がある場合などに限られます。メインストリート上の模擬店かつ団体に関しては時間外入構の許可はできませんので、ご了承ください。また、期限内に集計ができない場合は Discord にてご連絡ください。申請していただいた各祭団体のボードに関しては、第8回全学実委にて配布いたしますので、必ず各団体にお渡しください。また、その際になくさずに保管するようお伝えください。繰り返しになりますが、これは北大構内に入構する北大祭関連の車両すべての申請を行ってください。申請のない車両につきましては、1台も北大構内に入構できませんのでご注意ください。

以上で担当からの説明を終わります。

委員長

すでに修正していただいていると思いますが、参加の手引き 25 頁の記入事項の日付③は、正しくは 7:00~9:00 ですのでご注意ください。

4. 容器・氷受注会について

委員長

参加の手引きは 30 頁をご参照ください。担当者不在のため代読させていただきます。

北大祭事務局では、団体の負担を軽減するために容器・氷を販売しています。注文の流れは、参加の手引き 31 頁に記載のとおりです。記載内容を参加団体の方に伝達していただき、注文する団体がいらっしゃった場合は、代金の全額を各祭代表の方が取りまとめていただき、5月14日（水）第7回全学実行委員会でお支払いください。

続きまして、当日の流れの説明をさせていただきます。容器と氷が分かれていますのでご注意ください。容器は、祭前日の6月5日（木）18:30~20:30の間に、情報教育館1階までお越しください。氷は、受注申請時に指定していただいた日時に、情報教育館1階に取りに来るようお願いいたします。レジュメには記載されていませんが、氷受け取りの際の注意事項として、一度にすべてを持ち帰られる人数でお越しください。

以上になります。質問等がございましたら、Discord をお願いします。

5. 模擬店ブロック表示の掲示のお願い

委員長

「【別紙 6】模擬店ブロック表示の掲示のお願い」をご参照ください。

装飾

装飾担当です。本日は、模擬店ブロック表示の掲示のお願いをしたくまいりました。別紙

6をご参照ください。

まず、模擬店ブロック表示自体についてご説明いたします。北大祭当日、メインストリートには多くの模擬店が軒を連ねます。しかし、各祭の区切りは明示されておらず、来場者が各祭の模擬店の範囲が分からずに目当ての店を探すのに苦労している可能性も考えられます。また当日の北大祭スタッフの見回りに関しても、場所の目安が建物か模擬店に掲げられている参加許可証しかありませんでした。この状況を受けて、模擬店のブロック表示を提案いたします。

次に、その仕様についてご説明します。画像をご覧ください。一般的なのぼりのポールを軸として、プラスチック段ボールを、結束バンドとテープで取り付けています。試作段階では接着に養生テープを使用していますが、本番はより強度のあるガムテープ等で補強します。テントへの取付は、テントの脚にテープを巻きつけることで行います。これは昨年榆陵祭の団体で行われていた手法でもあります。詳しくは画像をご覧ください。仕様を大きく変更する際は、再度ご連絡いたします。

次に、設置から撤収までの流れについてご説明します。設置は、6月6日（金）午前中に順次行います。一時的に既設の立て看板などを避けていただく可能性がございますが、ご了承いただきたいと思います。営業時間中には、見回りに伺い、適宜補修も行います。常に担当者が連絡を取れるようにしておきます。撤収は、6月8日（日）17:00以降、順次伺います。

次に、安全性に関してご説明いたします。祭前に、テントに試作品を取り付け、強度の確認を行います。ただ、祭前に長時間、日をまたいで、試験的にテントにポールを取り付けることが難しい状況となっています。試しに立てておくことができないということです。そのため、制作時点では、当日に破損する危険性も否定できません。よって、当日の営業時間中には、北大祭スタッフが見回ります。補修する際は、来場者の待機列にずれていただくことはあるかもしれませんが、模擬店の営業自体は継続していただけるかと思います。

北大祭当日に各祭の皆様にしていただきたいことをご説明いたします。設置・撤収に関しては、北大祭スタッフが行います。ただし、撤収に関しまして、テント自体の撤収に北大祭スタッフが間に合わない場合は、取り外していただきたいです。また、雨天時・強風時に関しては前述のとおり、危険な状況になる可能性もございます。その際は、表示を取り外していただき、discordにて担当者にご連絡ください。取りに伺います。

続いて、連絡手段に関してご説明いたします。各祭代表のみなさまに関しては、discordまたは掲載している担当のメールアドレスにご連絡ください。

取付させていただきたい区画を使用される団体のみなさまへは担当からご連絡差し上げますので、その点ご注意ください。取付させていただきたい区画は以下になりますので、ご確認ください。

説明は以上となります。ご不明点等ありましたらお申しつけください。また、設置を許可していただけるかどうかをこのあと伺いたいと思います。この時点では未定でも構いませ

るので、ご一考ください。

楡

委員長から以下のように預かっていますので、代読させていただきます。

楡陵祭は、以下の理由から団体のテントに装飾することに反対いたします。

- ・団体がテントに装飾を施すこともあり、区画決定後に後出しで装飾の設置を求めることは困難であること

- ・確認を取るとしても、楡陵祭実行委員会を通して行っていただきたいことに加え、楡陵祭では、防災・衛生に関する重要事項を確認している際中であり、装飾について対応する時間は楡陵祭実行委員会側にも、参加団体側にもないこと

- ・装飾の強度に不安があり装飾に問題が発生した際の、対応は事務局員が行うとしているが、その対応中は営業が止まる可能性も考えられ、団体の不利益に繋がる恐れがあること。
また来場者に怪我を負わせた場合や火災につながった場合、団体が問題に巻き込まれる可能性がある以上、楡陵祭実行委員会として、楡陵祭団体に対してこの案件を案内することはできかねること

- ・装飾の設置が今年からの試みであり、クオリティが十分に担保されておらず、設置することのメリットが団体にないように感じられること

- ・営業中止になった際に表示も撤収されることになり表示の意味がなくなってしまうこと

以上5つの理由から、装飾を団体が使用するテントに設置することは反対いたします。代案として、装飾をイートインスペースのテントに設置することを提案いたします。イートインスペースであれば、間隔がほぼ一定で区画の目印として適当であり、事務局がテントを用意するため上記の問題を解決することができると考えます。ご検討よろしく願いいたします。

装飾

回答ありがとうございました。大きく5点おっしゃっていたと思います。

- ・現在、防災・衛生事項の確認に時間を使っているため装飾に割くキャパシティがない
- ・強度に心配がある
- ・トラブルが起こった際の対応が難しい
- ・今年からの試みでクオリティが担保できないため団体のメリットが想像しにくい
- ・設置していた区画が営業停止になった場合、装飾も撤去されるため意味がなくなる可能性がある

過不足があれば教えてください。

楡

団体がテントに装飾をする場合があるので、後出しで団体に装飾を求めるのは難しいの

ではないかということです。

装飾

承知いたしました。イートインへの設置についてご提案いただきありがとうございます。それに関してはこちらでも考えていて、イートインテントであれば特に大きな団体間のトラブルが生じないのではないかと考えています。模擬店区画に設置したいと提案させていただいたのは、模擬店区画の区切りが分かった方が来場者目線ではよいのではないかと考えたからです。しかし、強度の確認が難しいことは申し上げたとおりどうしようもないので、イートインの設置も検討させていただきます。ありがとうございます。

歯

今年は出店数を減らしており、1、3しか出店していないため、1か3かイートインスペースでお願いしたいです。

装飾

承知しました。

IFF

イレギュラーな事態が起こり各祭で取り外すとなった場合、どのようにしてお渡しすればよいですか。

装飾

担当が巡回していますので、連絡していただければ担当が向かうことができます。

IFF

わかりました。

委員長

檣陵祭の方から意見をいただいたので、設置の可否については保留でよろしいでしょうか。では次回以降に持ち越します。これに関して質問等がございましたら Discord をお願いします。

本日の議事は以上となりますが、各祭代表の方で議事をお持ちの方はいらっしゃいますか。ないようですので、連絡事項に移ります。

6. 連絡事項

委員長

前期第7回全学実行委員会は、5月14日（水）18：30より高等教育推進機構 N260にて行うとしていますが、どうなるかは未定なのでLINEやDiscordの方でまた連絡します。

また、まだ提出されていない団体の誓約書をお持ちの方は、実委終了後回収いたしますのでご準備ください。最終期限は5月9日（金）としています。

このあと北大祭分担金の回収がございますので、実委終了後によりしくお願いします。

他に連絡をお持ちの方はいらっしゃいますか。いらっしゃらないようですので、これをもって前期第6回全学実行委員会を閉会いたします。ありがとうございました。